

宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 3 月 31 日(水) ~ 平成 22 年 4 月 6 日(火))

平成 22 年 4 月 7 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発に関する国内の動向

- 月探査ナショナルミーティング開催

4月3日(土)、有楽町朝日ホールにて、内閣官房、文部科学省、宇宙航空研究開発機構の主催、経済産業省の後援による月探査ナショナルミーティングを開催した。前原宇宙開発担当大臣や若田宇宙飛行士等をパネリストに招き、「月探査に関する懇談会」の考えや月に関する最新の情報等を紹介するとともに、日本らしい月探査とは何かについて、学生や一般の方々との意見交換を行った。

宇宙開発に関する海外の動向

- ソユーズ(ISS 第 23 次/24 次長期滞在員が搭乗)の打上げ成功 【露】

4月2日(金)4時4分(世界標準時、以下同じ)、ロシア連邦宇宙局(FSA)はバイコヌール宇宙基地からソユーズ FG ロケットによりソユーズ宇宙船の打上げに成功した。同宇宙船には国際宇宙ステーション(ISS)の第23次/24次長期滞在員3名(露・米)が搭乗しており、同宇宙船は4日(日)5時25分、ISSとドッキングした。同長期滞在員は約5ヶ月間ISSに滞在する予定。

- スペースシャトル「ディスカバリー号」の打上げに成功 【米】

4月5日(月)10時21分、米国航空宇宙局(NASA)は、ケネディ宇宙センターより、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の山崎直子宇宙飛行士が搭乗するスペースシャトル「ディスカバリー号」(STS-131 ミッション)の打上げに成功した。山崎宇宙飛行士は、日本人として最後のスペースシャトル搭乗者になる。ディスカバリー号は、7日(水)7時44分、ISSとドッキングし、18日(日)12時29分、帰還する予定。

- ロスコスモス長官、極東に宇宙港を建設するためアムール州知事と議論 【露】

4月5日(月)、ロスコスモスのペルミノフ長官は、アムール州知事と会談し、ロシア極東地区にポストチヌイ宇宙港を共同で建設することについて議論した。宇宙港はアムール地区のウグレゴルスク方向に建設されることとなる。